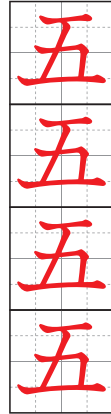
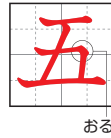
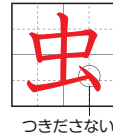
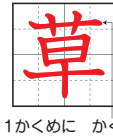
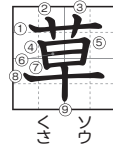
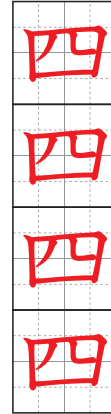


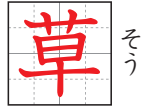
かきじゆんにちゅういして、かんにをかきましよう。



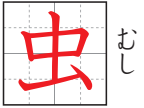
※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。



とうのうまが



げんにいる。



をひきつかまえた。

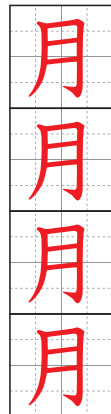
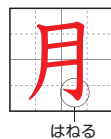
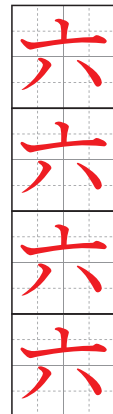
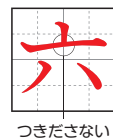
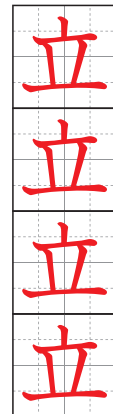
れんしゅうしたかんにをつかったぶんをかきましよう。



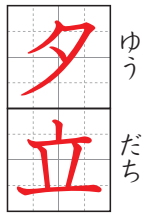
の かたへ

「四とうの」「ごう」、五ひきの「ひき」など、助数詞や単位のことも説明しながら練習をしてください。一年生で習う漢字にも「本」「年」「円」など、助数詞や単位になる字があります。

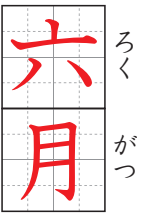
かきじゆんにちゅういして、かんにをかきましよう。



※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。



がふる。



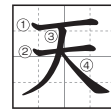
はむしあつい。

れんしゅうしたかんにをつかったぶんをかきましよう。

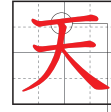
の かたへ

「六月十一日」など、日付を漢字で書く練習もしてください。一日は「ついたち」、二日は「ふつか」など、特別な読み方も教えてあげてください。

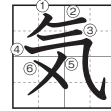
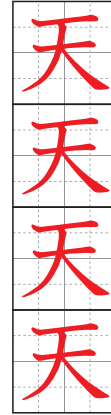
かきじゆんにちゆういして、かんにをかきましよう。



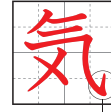
あま テン



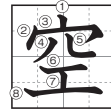
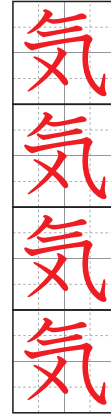
つきださない



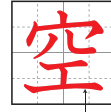
けき



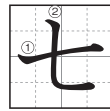
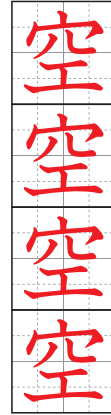
うえへ はねる



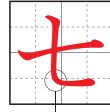
くわ からあける



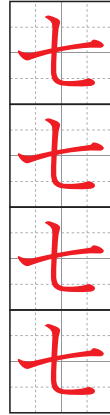
ながく



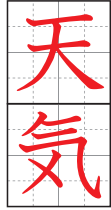
しち なな



まげる



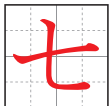
れんしゅうしたかんにをつかつたぶんをかきましよう。



てんき  
がよい。



そら  
にほしが

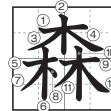


なな  
つある。

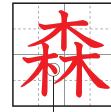
の「かたへ」  
「天」の2画目は1画目より短く、「七」の2画目は折らずに曲げる、など、それぞれのポイントに気をつけてながら一字一字正しい練習をしましょう。

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

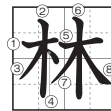
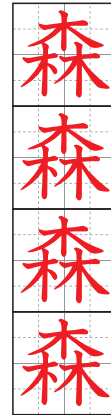
かきじゆんにちゆういして、かんにをかきましよう。



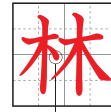
もり シン



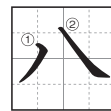
みじかく とめる



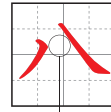
りん はやし



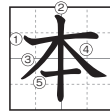
みじかく とめる



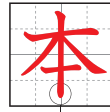
はち やつ



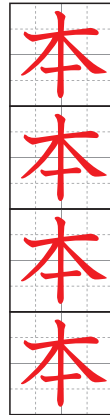
あける



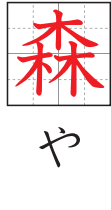
ほん もと



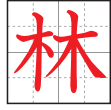
はねない



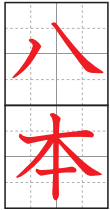
れんしゅうしたかんにをつかつたぶんをかきましよう。



もり  
や



はやし  
のどうぶつ。



はちほん  
のえんぴつ。

の「かたへ」  
木への4画目は「はらい」ではなく「どめ」です。林は2つの、森は3つの「木」のバランスに気をつけて練習させてください。

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

かきじゆんにちゅういして、かんにをかきましよう。

まい エン まい	ち セン ち	とし ネン とし	ひゃく ひゃく
つきださない	ひだりへ はらう	ながく	まんなかに かく

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

の かたへ

「おうち」2年生になると、算数の授業で「375を漢字で書きましよう」という問題が出されます。無理をして大きな数を書く必要はありませんが、漢数字の書き方にも今の時期から親しむようにしましょう。

せん えん  
千 円

さつを もらう。

ひやく ねん  
百 年

まえの はなし。

れんしゅうしたかんにをつかったぶんをかきましよう。

かきじゆんにちゅういして、かんにをかきましよう。

オウ オウ	かな コン かね	モン モン	た たいあし する りる ソク
つきださない	ながく	つきださない	みぎしたへ はらう

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

の かたへ

「足」の7画目、「文」の4画目、「金」の2画目を書くときは、最後に一度鉛筆を止めてから右にはらいます。細かな点にも注意して練習するようにしましょう。

きん  
金

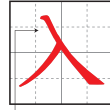
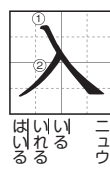
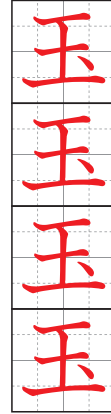
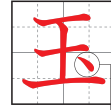
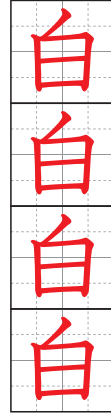
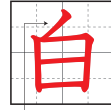
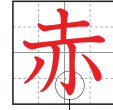
いろの かん。

えん  
足

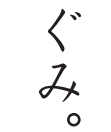
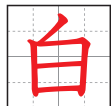
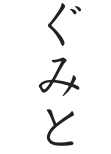
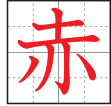
の さく ぶん  
文 を かく。

れんしゅうしたかんにをつかったぶんをかきましよう。

かきじゆんにちゅういして、かんじをかきましよう。



れんしゅうしたかんじをつかったぶんをかきましよう。

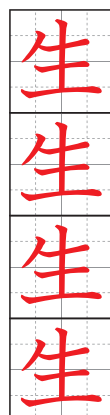
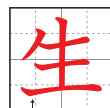
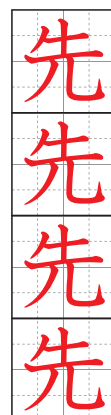
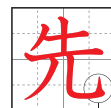
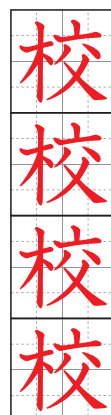
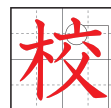
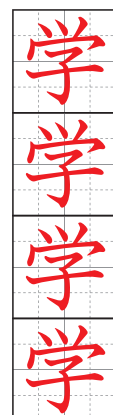
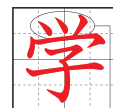


れをす。

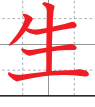
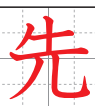
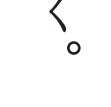
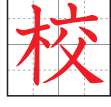
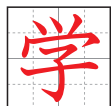
の「かたへ」と「女」、「上」と「下」、「左」と「右」、「大」と「小」があります。

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

かきじゆんにちゅういして、かんじをかきましよう。



れんしゅうしたかんじをつかったぶんをかきましよう。



はやさしい。

の「かたへ」 「学校」「先生」など、身近な言葉をどんどん漢字で書く練習をしましょう。「学しゅう」、「生かつ」など、かな交じりでもかまいませんから、漢字で書けることが楽しいと思えるように導いてあげてください。

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

かきじゆんに ちゆういして、かんにを かきましよう。

けん みる みえる みせる	め モウ	み ー	かい ー
うえに はねる	おなじ くらい あける	つきたす	とめる
見見見見	目目目目	耳耳耳耳	貝貝貝貝

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

れんしゅうした かんじを つかった ぶんを かきましよう。

貝がらを 見つけた。

目と 耳の けんさ。

の かたへ  
「耳」は一年生で習う漢字の中で、書き順、形とも覚えていく字のひとつです。突き出す画、はらう画、伸ばす画と運筆も複雑ですから、何度も練習させてください。

かきじゆんに ちゆういして、かんにを かきましよう。

いと シ	あおい せい	ねお オン	あめ ウ
おる	かきじゆんに ちゆうい	ながく	はねる
糸糸糸糸	青青青青	音音音音	雨雨雨雨

※この教材に示した読み方は、原則として小学校で習う読み方のみです。  
※かたかなが音読み・ひらがなが訓読みです。  
※読みが「|」になっているのは、音読みもしくは訓読みがないか、あっても小学校では習わない場合です。

れんしゅうした かんじを つかった ぶんを かきましよう。

雨の 音が きこえる。

青い 糸で ぬう。

の かたへ  
一年生で習う漢字は二年生以降で習う字の基本になるものです。「雨」は「雲」、「糸」は「紙」、「青」は「晴」などをそれぞれ二年生で習います。書き順、形をしっかり覚えておきましょう。